

(参考資料)

DUALSKY Switch BEC シリーズ ブラシレス・スピードコントローラー 取扱説明書(Ver 1.0)

(本記載内容は憐りトルペランカの著作物であるため、許可なく転載不可)

- マイクロプロセッサ制御によるスイッチングレギュレータを実装。安定した電力を受信機へ供給します。
- 送信機のスティックまたは別売のプログラムカードで設定変更を行うことが可能です。間違った設定にならないようプログラムカードで行うことを強く推奨します。
- 送信機からの信号が3秒以上途絶えた場合自動的にパワーオフします。
- アンプの温度が110度(C)を超えたとき自動的にパワーオフします。ただし短時間に急激な温度上昇があった場合、先に基板上のパーツに障害が起こることがあります。この場合は保護回路が働かない可能性があります。

工場出荷時の設定

- (1) ブレーキ: オフ
- (2) タイミング: ミディアム
- (3) カットオフ電圧: ハイ
- (4) バッテリー種類: Li-Po/Li-Ion
- (5) セル数: 自動認識
- (6) カットオフ後動作: スローダウン
- (7) スタートパワー: ノーマル

DUALSKY Switch BEC シリーズの使用方法

●スロットル動作範囲の校正

初めてアンプを使う場合と新しい送信機を使う場合には次のステップに従ってスロットル動作範囲の校正を行ってください。一回行えば終わり、同じ送信機を同じアンプで使う限り毎回校正を行う必要はありません。

- (1) モーターをアンプに接続します。プロペラは外しておいてください。
- (2) アンプのケーブルを受信機のスロットル・チャンネルに接続します。
- (3) スロットル・チャンネルがノーマル(フタバはリバーズ)。トラベルアジャストが上下 100%/100%になっていることを確認して送信機スイッチをオン。
- (4) スロットルスティックをフルハイにします。
- (5) Li-Po バッテリーをアンプに接続します。ピロリ、ピピピとビーブ音が鳴ります。ピロリの後のピピピはセル数を表し、この場合は 3 セルです。5セルの場合はピピピピピと 5 回なります。

- (6) 続いてピーと 1 秒ほど鳴ります。これでフルハイの位置が確認されました。
- (7) すぐにスロットルスティックを最スローにしてください。ピロリと鳴ります。これで最スロー位置が認識されました。これでスロットルスティックを上げるとモーターが回り始めるはずですが。

注意1:

バッテリーを接続してすぐにスロットルスティックを上げても、モーターは回りません。回らなかった場合は、慌てずバッテリーを外し、もう一度上記(3)から(6)までを繰り返してください。

注意2:

モーターの回転方向が逆の場合は、モーターとアンプの間の 3 本のケーブルのうち、「いずれか 2 本を入れ替えてください。

●毎回のモータースタートは下記のステップで行ってください。

- (1) 送信機スイッチオン。スロットルスティックを最スロー。
- (2) Li-Po バッテリーをアンプに接続します。
- (3) ピロリ、ピピピと鳴ります。ピロリの後のピピピはセル数を表し、この場合は 3 セルです。5セルの場合はピピピピピと 5 回なります。
- (4) もう一度ピロリと鳴ります。これでやっとスタートOKです。

注意1:

バッテリーを接続してすぐにスロットルスティックを上げても、モーターは回りません。回らなかった場合は、慌てずバッテリーを外し、もう一度上記(3)から(6)までを繰り返してください。

注意2:

モーターの回転方向が逆の場合は、モーターとアンプの間の 3 本のケーブルのうち、「いずれか 2 本を入れ替えてください。

別売プログラムカードによる設定可能項目

プログラムカードでは下記の設定を行うことができます。

- (1) ブレーキ:
 - オン
 - オフ(飛行機)
- (2) タイミング:
 - ミドル(通常のアウランナー)
 - ハイ(14 極以上のアウランナー)
 - ロー(3 極未満のインランナーなど)
- (3) スタートモード:
 - ノーマル(飛行機)
 - スロー(ヘリなど)
- (4) バッテリータイプ:
 - Li-Po/Li-Ion
 - NiMh/NiCd
 - Li-Fe
- (5) カットオフ電圧:
 - ロー:
(0.6V-Nicd, NiMH/2.8V-Li-Po/2.2V-Li-Fe)
 - ミドル:
(0.8V-Nicd, NiMH/3.0V-Li-Po/2.5V-Li-Fe)
 - ハイ:
(0.9V-Nicd, NiMH/3.2V-Li-Po/2.8V-Li-Fe)
- (6) カットオフ後動作:
 - スローダウン(飛行機)
 - カットオフ(グライダー)
- (7) ガバナ:
 - オン(がバナーモードヘリ)
 - オフ(飛行機、ガスモードヘリ)
- (8) リセット:
 - 点滅している状態でExecuteをダブルクリックすると工場出荷時の設定に戻ります。

プログラムカードによる実際の設定方法:

- (1) アンプの受信機用ケーブルをプログラムカード右下の端子に接続します。(極性を確認のこと)
- (2) 動力用バッテリーをアンプに接続します。
- (3) 赤い LED が点灯しているところが設定されている状態を示します。
- (4) 左下のボタンを押して設定変更箇所に移動します。赤の LED が点滅しています。
- (5) そこで左下ボタンをダブルクリックすると設定変更パラメータの LED が点滅しはじめます。そこで左下ボタンを一回だけクリックして保存します。赤の点滅は次の設定項目に移動するはずですが。

最後にリセットの LED が点滅した状態になりますが、そのままにしてアンプからのケーブルを外します。これで設定終了です。